

平成27年度 第31回中心市街地通行量調査結果

休日・平日ともに昨年度の通行量を維持するものの 人の流れに大きな変化

昭和60年から始まった通行量調査は今年で31年目を迎えた。第30回目となる昨年度の調査においては、休日における前年対比で12年ぶりに全調査地点が増加する結果となった。

昨年度は、栄・常盤地区市街地再開発事業「サンクル」と近い距離にあるB地点、そして「させぼ五番街」に最も近い距離にあるF地点(四ヶ町入口)の増加率が前年対比およそ1.5倍となり、中心商店街に明るい兆しが見え始めたこともあり、今年度の調査ではその流れが続いているか確認する上で重要な調査となった。

結果的には、アーケード内調査6地点合計で**休日 [100.6%]**、**平日 [100.1%]**と昨年度並みの通行量を維持することができた。しかしながら、調査地点には大きな変動が見られる結果となった。

【通行量調査の概要】

◇調査の目的

商店街の通行量を時系列的に測定し、街区毎の変化を把握することによって、今後の商店街活性化策の一助に供する。また、今年度も佐世保駅周辺の通行量調査を行い、今後の開発事業における効果測定の指標とする。

◇調査の時期

毎年、お盆過ぎの日曜(休日)、月曜(平日)の2日間。

本年は、8月16日(日)・17日(月)。

調査時間は両日とも午前10時～午後5時まで。

◇調査地点

四ヶ町(4ヶ所)、三ヶ町(2ヶ所)

佐世保駅周辺(3ヶ所)

◇事業実施主体 佐世保商工会議所

◇事業協力 させぼ四ヶ町商店街(協)

佐世保三ヶ町商店街(振)

◇調査協力

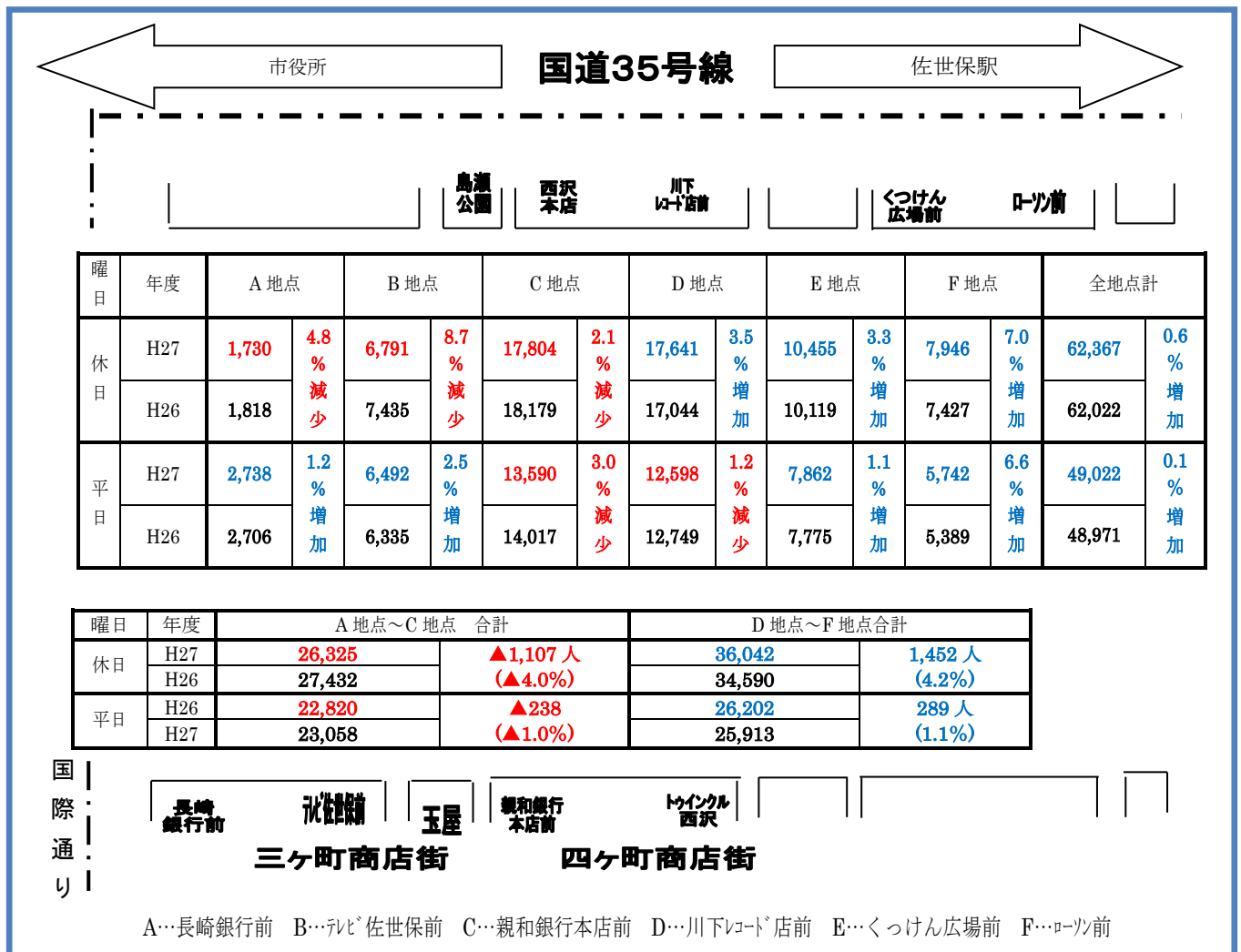
長崎県立佐世保商業高等学校、長崎県立大学

【通行量調査当日の状況】

	16日(日)	17日(月)
天候	くもり	晴れ
気温 (14時)	31℃	30℃
湿度 (14時)	65%	75%
休業店 (四ヶ町)	4店舗	6店舗
休業店 (三ヶ町)	6店舗	4店舗
イベント	アメリカンタウン フェスティバル	



■中心商店街アーケード内における各地点の通行量



昨年調査では12年ぶりに全地点（6地点）前年の通行量を上回る結果となった。特に三ヶ町商店街では再開発事業関連の工事が完了し、4館全館がオープンしたこともあり大幅に通行量は増加した。

今年調査の結果は上記の図の通りであるが、全地点（A～F地点）合計で、休日は前年より345人（0.6%）増加、平日も51人（0.1%）増加となった。微増ではあるが、これまで減少が続いていた通行量が2年連続増加となった。

しかしながら、調査6地点をA～Cまでの3地点と、D～Eまでの3地点で分けると、A～C地点合計は、休日は前年より1,107人（4.0%）減少、平日は238人（1.0%）減少となっている。逆にD～F地点合計は、休日が1,452人（4.2%）増加、平日は289人（1.1%）増加となっている。

させば五番街出店により、四ヶ町入口であるE地点とF地点の通行量が増加していることが図からも読み取ることが出来る。させば五番街と商店街との距離感は当初感じていたほどはなく人の流れはあるものの、C地点以降の回遊には繋がっていないように見える。

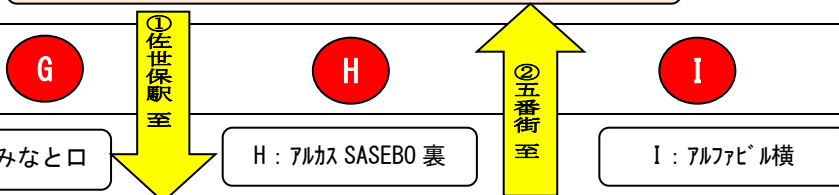
■佐世保駅周辺の通行量

●休日〔平成27年8月16日(日)10:00~17:00〕

佐世保港

五番街 → 各調査地点	G1 地点		H1 地点		I1 地点	
	通行量(人)	対前年比	通行量(人)	対前年比	通行量(人)	対前年比
今年(H27.8)	2,403	115.8%	1,315	97.9%	1,557	108.2%
昨年(H26.8)	2,076	265.1%	1,343	1,220.9%	1,439	702.0%
一昨年(H25.8)	783	—	110	—	205	—

させば五番街



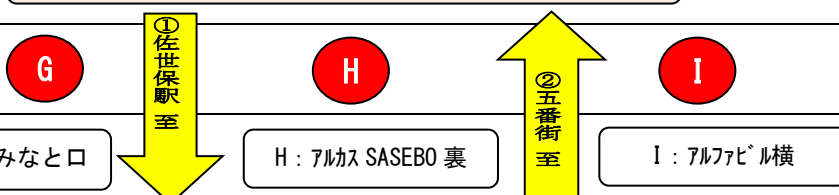
各調査地点→ 五番街	G2 地点		H2 地点		I2 地点	
	通行量(人)	対前年比	通行量(人)	対前年比	通行量(人)	対前年比
今年(H27.8)	1,942	98.9%	1,316	108.8%	1,616	110.6%
今年(H26.8)	1,964	422.4%	1,210	1,806.0%	1,461	885.5%
昨年(H25.8)	465	—	67	—	165	—

●平日〔平成27年8月17日(月)10:00~17:00〕

佐世保港

五番街 → 各調査地点	G1 地点		H1 地点		I1 地点	
	通行量(人)	対前年比	通行量(人)	対前年比	通行量(人)	対前年比
今年(H27.8)	1,543	125.9%	785	162.9%	1,039	122.4%
昨年(H26.8)	1,226	357.4%	482	359.7%	849	362.8%
一昨年(H25.8)	343	—	134	—	234	—

させば五番街



各調査地点→ 五番街	G2 地点		H2 地点		I2 地点	
	通行量(人)	対前年比	通行量(人)	対前年比	通行量(人)	対前年比
今年(H27.8)	1,377	123.2%	630	154.8%	1,112	129.6%
今年(H26.8)	1,118	264.9%	407	373.4%	858	369.8%
昨年(H25.8)	422	—	109	—	232	—



■ 中心市街地活性化に向けた取組み

事業名：SASEBO まちなかウォーキングスタンプラリー

開催日：7月4日（土）雨 [参加者：348名]

5日（日）曇り時々晴れ [参加者：674名]

主催：SASEBO まち元気向上委員会

内容：中心市街地を「面」として捉え、させぼ五番街から三ヶ町商店街まで、お客様の回遊性向上を目的に各地点にチェックポイントを置き、ウォーキングスタンプラリーを実施。



【回遊データ分析結果】

今回の参加者 1,022 名のうち、全地点クリアしゴールした参加者は 831 名（521 グループ）。

スタートからゴールまでの平均回遊時間は **1 時間 54 分**。

1 時間半～2 時間の回遊時間が最も多く、今後はこの平均回遊時間（1 時間 54 分）を指標・目標として、いかに“まちなか”での回遊（滞在）時間を増やすことが出来るかが検討課題となる。

【参加者の声】 ※一部アンケートより

- ・イベントに参加して、これまで行ったことがない商店街を見ることができた。
- ・本日“まちなか”に来られた目的は？
1 位：当イベント(46.6%)、2 位：ショッピング(31.6%)
3 位：食事(10.2%)、4 位：観光・レジャー(3.1%) 等
- ・“まちなか”を歩くときにあったらいいものは？
1 位：休息所・待合所(47.7%)、2 位：アーケード・安全な遊歩道(22.5%)、3 位：情報サイト・ガイドマップ(11.8%)

【今後の“まちなか”活性化について】

これまで中心市街地を活性化するための研修・協議を重ね、SASEBO まち元気協議会としては初めての合同イベントとなった。

今後も激しくなる市外との地域間競争に対応していくためには、中心部を「面」として捉え、回遊性が高く、佐世保市民が誇れるまちづくりを様々な団体と連携をとりながら推進していくことが必要となる。

【これまでの活動】

●H25.6 SASEBO まち元気協議会 発足

「サンクル」「させぼ五番街」の開業など、佐世保の“まちなか”が大きく変貌を遂げようとする中、“まちなか”の新たな魅力の創出と機能向上に向けた事業や具体的な取組みを検討するために設立。

[構成団体]させぼ四ヶ町商店街(協)、佐世保三ヶ町商店街(振)、佐世保京町商店街(協)、戸尾商店街連合会
させぼ五番街、えきマチ1丁目佐世保、佐世保商工会議所、佐世保市

●H25.7～H26.3 佐世保市中心市街地活性化調査事業

これからの“まちなか”や商店街への期待、役割、改善点等を見出すための調査を実施。

●H25.7～H26.1 SASEBO 未来塾事業（人材育成事業）

全国各地で活躍されているまちづくりリーダー10名を招聘し、各分野における取組みについて研修。

●H26.10 SASEBO まち元気計画を策定

“まちなか”の拠点性を更に高めるために約 90 の事業を提案。

●H27.4 SASEBO まち元気向上委員会

させぼ五番街～三ヶ町商店街までの回遊性を高めるイベントを上記構成団体に、(株)佐世保玉屋、サンクル、(公財)佐世保観光コンベンション協会、トラストパーク(株)、長崎県立大学の協力をえて実施。